海岸よろず相談所だより

平成24年10月19日
第３９号
国　土　交　通　省
宮崎河川国道事務所
宮崎海岸出張所発行

H24.10.3 石崎浜にて撮影

ふ化した仔ガメの足跡が、
海まで続いていました。

記　事

◇　「第１９回 宮崎海岸市民談義所」の結果報告
◇　「第８回 石崎浜ビーチクリーン」の結果報告

「第１９回 宮崎海岸市民談義所」の結果報告

国土交通省と宮崎県は、宮崎海岸侵食対策について、市民がお互いに納得できる手段等の事業の方向性を見いだす場として「宮崎海岸市民談義所」（以下、「談義所」）を開催しています。

９月２７日（木）に開催した第１９回談義所の主な議題は、以下の３点でした。

①「前回談義所以降の現地の状況」及び「養浜工事等の予定」について
②「宮崎海岸侵食対策における景観評価のポイント」について
③「突堤建設工事の内容」について

約７０名が参加

議題①では、６月から９月までに接近した台風による住吉海岸・大炊田海岸の状況変化を報告するとともに、今後の養浜工事等の予定を説明しました。

市民からは、「動物園東では昨年度の養浜砂が流出しており、危険な状態になっている」「大炊田海岸も危険な状態であるが、対応策をどのように考えているか」「養浜は、どの程度の効果が出ているのか」などの意見がありました。

議題②では、「宮崎海岸侵食対策における景観評価のポイント」と題して、宮崎海岸侵食対策検討委員会委員の柴田委員より効果検証に向けた新たな観点についての説明を行っていただきました。

柴田委員より景観評価の説明

議題③では、事務局より上記議題②の景観面からの新たな視点を踏まえた突堤建設工事の内容及び今年度の予定についての説明を行いました。

市民からは、「突堤工事に関連して、国だけでなく県や市、市民も一緒になって、海岸利用に関連した道路等の周辺整備に向けた計画ができないだろうか」『柴田先生の「人のいる風景が良い風景である」という説明を受けて、今回の突堤も立入禁止にならないような計画にしてもらえると良いと思う』などの意見がありました。

突堤に使用するブロックの表面（洗い出し加工）のイメージを提示

意見を述べる参加者

次回の談義所では突堤建設工事の現地見学を予定しています。実際に工事現場をご覧になりながら談義できればと考えていますので、是非ご参加ください。

開催日時決定後、本誌及びホームページ等でお知らせします。

※談義所の議事概要は、後日、宮崎河川国道事務所ホームページに掲載予定です。
当日の配付資料や「宮崎海岸の侵食対策」に関する資料等についても、閲覧できます。

裏面へつづく

「第８回 石崎浜ビーチクリーン」の結果報告

石崎浜の利用マナー向上のために活動している『宮崎の海岸をみんなで美しくする会（以下、「美しくする会」）』主催の「第８回 石崎浜ビーチクリーン」が９月２２日（土）に開催されました。９月期のビーチクリーンは、アカウミガメのふ化期を迎えたことに伴い、仔ガメが海へ帰る時に障害物となるゴミを取り除くことを目的として例年実施しているものです。

今回の参加人数は、前回から５０名増となる約１７０名で、地元住民・海岸利用者・ボランティア団体・企業など、海岸と多様な関わりをもつ人々にご参加いただいております。

今回は、空き缶・ペットボトル等の漂着ゴミと併せて、台風の影響により打ち上げられた大量の流木も収集しました。

大人数での人海戦術の結果、１時間半ほどの作業で大量のゴミ・流木が収集されました。

ゴミ・流木収集の様子

海岸清掃の成果

車のわだちで発見された仔ガメ

収集作業終盤には、砂浜に乗り入れた車のわだちに落ちて海に帰れなくなっている仔ガメが発見されました。

思いもよらない出会いに参加者からは「仔ガメに会えてうれしい」という喜びや驚きの声がありましたが、一方で「やっぱり車のわだちは仔ガメにとって良くない」等の海岸利用のマナーの悪さに対する声もあり、美しくする会としても「利用マナーの向上により一層努めよう」と再認識しました。

発見された仔ガメは、参加者が見守るなか、無事、海へ帰っていきました。

参加された皆様のご協力により綺麗になった石崎浜で、この日出会った仔ガメと数年後に再会できるように、引き続き、海岸利用のマナー向上と海岸環境の保護にご理解・ご協力をよろしくお願いします。

なお、次回のビーチクリーンは、１２月８日（土）８時からの開催を予定していますので、是非ご参加ください。

海岸に関するご相談やご意見・ご質問などありましたら

○海岸よろず相談所○

［国土交通省 宮崎河川国道事務所 宮崎海岸出張所］

にご連絡下さい。

TEL：０９８５－６２－７０５０／FAX：０９８５－６２－７０５１
〒８８０－０２１１ 宮崎県 宮崎市 佐土原町 下田島 ９５１５－６
【旧 宮崎地方法務局 佐土原出張所】

※宮崎河川国道事務所ホームページ
http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/

※海岸情報（宮崎海岸Publication）
http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/html/kasen/sskondan/index.html

↑前号までの「海岸よろず相談所だより」は、こちらから御覧いただけます。

海岸よろず相談所だより

平成24年11月21日
第４０号
国　土　交　通　省
宮崎河川国道事務所
宮崎海岸出張所発行

H24.11.7 住吉海岸にて撮影

日光浴するミユビシギ

記　事

◇ 突堤建設工事へのご協力のお願い
◇ 宮崎海岸の状況確認について
～職員による海岸巡視を行っています～

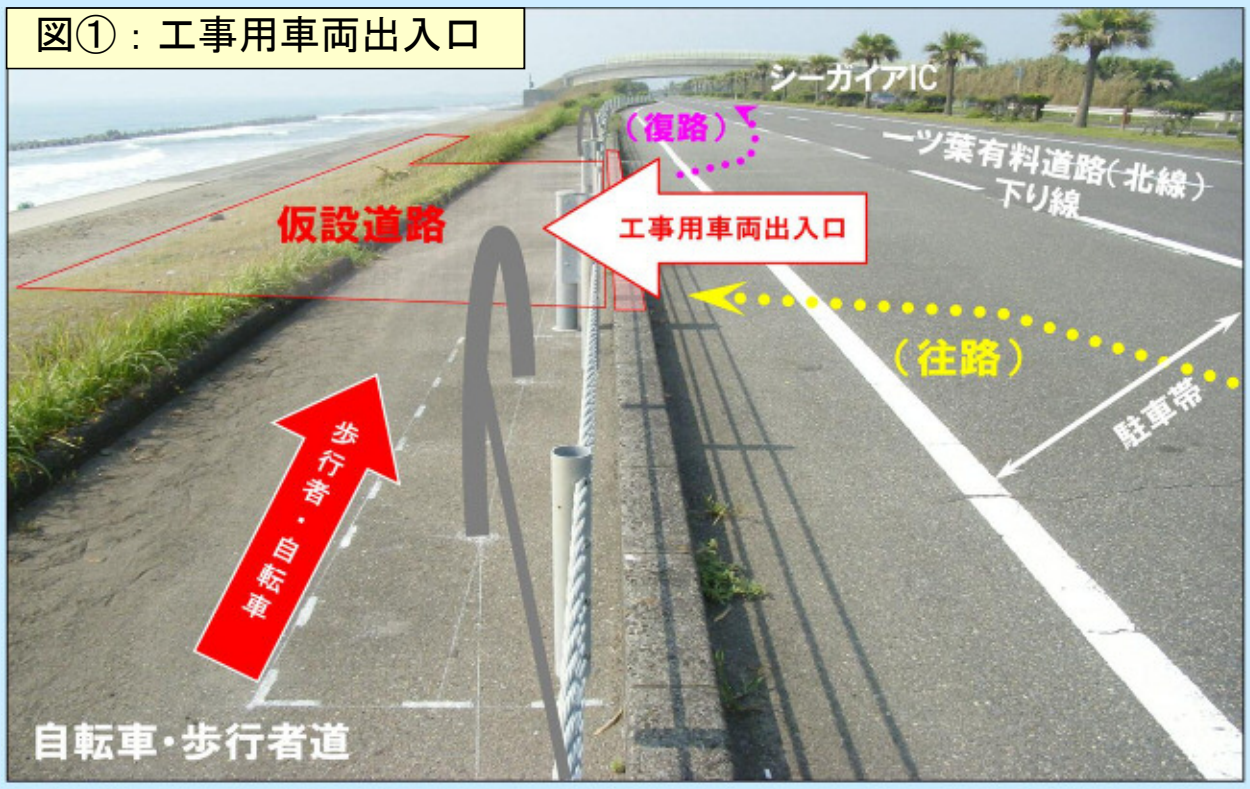
突堤建設工事へのご協力のお願い

現在、シーガイアＩＣ東側の海岸において、「宮崎海岸の侵食対策」の１つである「南へ流出する土砂を減らす」ことを目的とした突堤の建設工事を行っています。

突堤建設予定地周辺では、本格的な作業が始まっています。
皆様にはご迷惑をお掛けしますが、安全作業に努めますので、以下の事項にご注意いただくと共にご協力のほどよろしくお願いします。

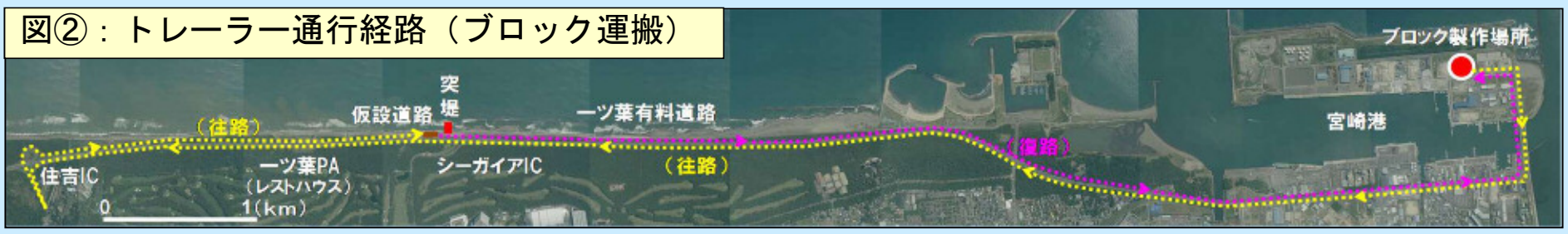
①　一ツ葉有料道路（北線）下り車線の駐車帯（シーガイアＩＣ北側）が工事用車両の出入口となります。（「図①」参照。）
工事用の進入路と自転車・歩行者道が交錯しますので工事期間中は交通誘導員を配備し利用者を優先し、安全に努めます。
また、工事用車両が駐車帯に進入する際に減速しますので、後続車は追突防止のため十分な車間距離を確保いただき、前方にご注意ください。

図①：工事用車両出入口



②　大型のコンクリートブロックを宮崎港内にあるブロック製作場所より突堤建設地にトレーラーにより運搬します。
安全のため、出来るだけ一般道を避けた経路を使用するとともに要所に交通誘導員を配備し安全通行に努めます。（「図②」参照。一ツ葉有料道路を使用）
なお、Ｕターン箇所となる住吉ＩＣでは特に利用者を優先し、安全に努めます。

図②：トレーラー通行経路（ブロック運搬）



上記の事項及び突堤建設工事に関するお問い合わせは、宮崎海岸出張所までご連絡ください。（連絡先は裏面に記載しています。）

裏面へつづく

宮崎海岸の状況確認について

宮崎海岸出張所では、宮崎海岸（宮崎港から一ツ瀬川の間にある砂浜海岸約７ｋｍ）の地形の変化、動植物の生息状況、海岸の利用形態等について、自らの目で確認し把握することを目的に徒歩による海岸巡視を毎週１回の頻度で行っています。

巡視に際しては、各地点で確認された変化状況の記録を行ったり、砂浜の状況を写真で記録し経年的な変化を把握したりしています。
これまでの巡視で、砂浜の状況は台風等の高波による流出だけでなく、季節毎に流出と堆積を繰り返していることなどが確認されています。

住吉海岸（4k000：フェニックスカントリークラブ東側）の状況（情報の一例です。）

H24.5.17 撮影

５月は堤防前面に砂浜がありました。

流出

H24.9.26 撮影

９月には砂が流出し、消波ブロックが露頭しました。

堆積

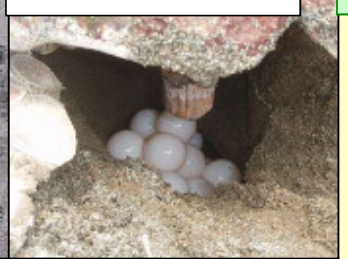
H24.11.14 撮影

１１月になると砂浜が堆積傾向にあります。

また、巡視中には貴重な動植物と遭遇することができ、宮崎海岸が「全国でも有数のアカウミガメの産卵地であり、貴重な植物も生息する自然豊かな砂浜であること」が再確認できました。

H24.5.30 撮影

H24.6.20 撮影



アカウミガメ
（環境省レッドリスト：絶滅危惧ⅠＢ類）

保護団体へ情報提供

H24.9.12 撮影

グンバイヒルガオ
（宮崎県レッドリスト：絶滅危惧Ⅱ類）

今後も引き続き巡視を行うことで、小さな変化を見逃すことなく海岸侵食対策に資する情報の収集に努めると共に、突堤建設による新たな効果・影響などを注視していきます。
巡視中の職員を見かけましたら海岸に関するお気づきの点など、お気軽に声をお掛けください。

【次号予告】「第９回 石崎浜ビーチクリーン」の結果報告

「第９回 石崎浜ビーチクリーン」を１２月８日（土）８時から開催します。
次号では、その内容を報告する予定ですので、是非、ご覧ください。

海岸に関するご相談やご意見・ご質問などありましたら

○海岸よろず相談所○

［国土交通省 宮崎河川国道事務所 宮崎海岸出張所］

にご連絡下さい。

TEL：０９８５－６２－７０５０／FAX：０９８５－６２－７０５１
〒８８０－０２１１ 宮崎県 宮崎市 佐土原町 下田島 ９５１５－６
【旧 宮崎地方法務局 佐土原出張所】

※宮崎河川国道事務所ホームページ
http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/
※海岸情報（宮崎海岸Publication）
http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/html/kasen/sskondan/index.html
↑前号までの「海岸よろず相談所だより」は、こちらから御覧いただけます。

海岸よろず相談所だより

平成24年12月21日
第４１号
国　土　交　通　省
宮崎河川国道事務所
宮崎海岸出張所発行

H24.12.8 石崎浜にて撮影

朝日でオレンジ色に染まる海

記　事

◇ 「第２０回 宮崎海岸市民談義所」の開催予定
◇ 出前講座に行ってきました　～住吉南小学校～
◇ 今年最後の「石崎浜ビーチクリーン」を実施しました

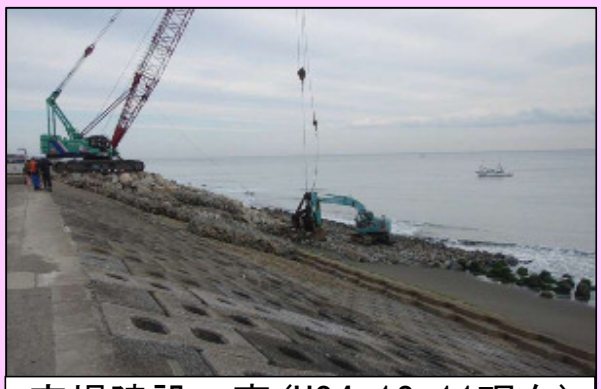
「第２０回 宮崎海岸市民談義所」の開催予定

「第２０回 宮崎海岸市民談義所」は、２月９日（土）に開催を予定しています。

今回は、突堤建設工事で据え付けた被覆ブロックの設置状況を見学できるように、現地での開催を予定しています。

実物の突堤を見学しながら、被覆ブロックの景観面の談義を行いますので、是非ご参加ください。

開催時間・集合場所など詳細については、決定後、ホームページ等でお知らせします。


突堤建設工事(H24.12.11現在)

出前講座に行ってきました　～住吉南小学校～

１２月６日（木）に住吉南小学校で出前講座を行いました。

今回の出前講座は、「ウミガメの生態やそれを取り巻く環境について」をテーマに、５年生の環境に関する学習の一環として開催されました。

宮崎海岸出張所からは、「海岸侵食の状況と砂浜の必要性」について、楽しみながら学んでもらえるよう、今年撮影したアカウミガメの産卵状況の動画や昔の砂浜の写真を使って説明するとともに、「宮崎海岸の侵食対策（養浜、突堤、埋設護岸）」を紹介しました。

「宮崎海岸の侵食対策」を紹介

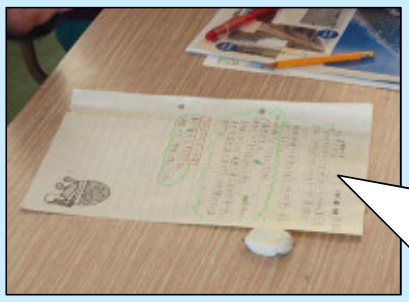
また、アカウミガメの保護活動に長年取り組まれている中島義人さん（宮崎海岸侵食対策検討委員会委員）に、「アカウミガメの生態」や「保護のために必要なこと、自分たちにできること」などをお話しいただきました。

海岸清掃で砂浜をきれいにすることも保護につながると話す中島さん

子供たちからのウミガメの減少に関する質問に対し、中島さんは「卵を産みやすい広い砂浜になったとしても、ゴミがいっぱいだと卵を産まずに帰ってしまいます。ゴミを掃除して卵を産みやすい砂浜にすることが、みんなにもできる保護活動です。」と答えました。

休み時間になっても、興味津々に海岸やウミガメの質問を続けている子供たちを見ていると、今回の出前講座がとても有意義なものであったように実感できました。

今後も小学校や地域づくり協議会への出前講座の機会を設けたいと考えていますので、ご要望がありましたら宮崎海岸出張所までお気軽にご連絡ください。



子供たちが一生懸命に書き留めていたメモには、「アカウミガメは意外とぼく達の住んでいる近くにいる。」「砂浜が無くなってきている。」「広い砂浜は必要不可欠。」などがあり、地元の子供たちに宮崎海岸の現状を知ってもらう良い機会となりました。

裏面へつづく

今年最後の「石崎浜ビーチクリーン」を実施しました

石崎浜の利用マナー向上のために活動している『宮崎の海岸をみんなで美しくする会（以下、「美しくする会」）』の主催で、台風等による高波浪で砂浜に大量に打ち上げられた空き缶・ペットボトル等の漂着ゴミや流木などを収集することを目的に「第９回 石崎浜ビーチクリーン」が１２月８日（土）に開催されました。

当日は厳しい冷え込みの中での実施にもかかわらず、地元住民・海岸利用者・ボランティア団体・企業など、約１５０名の多数のご参加をいただきました。

清掃に先立ち、美しくする会から、石崎浜で撮影された今年のウミガメの上陸・産卵の様子についての紹介や、アカウミガメの保護がビーチクリーンの目的の一つであるという説明などが行われ、参加された方々も興味津々に聞き入っていました。

ゴミ・流木収集の様子

１ｋｍを超える広い範囲の砂浜ですが、大人数でゴミを収集。

偶然、野球部の練習に訪れた高校生も飛び入りで参加してくれました。

アカウミガメの質問をする子供。
この子たちの未来に、美しい砂浜を。

海岸清掃の成果

１時間半ほどの作業で約７０袋におよぶゴミや流木などが収集され、なかには不法投棄と思われる粗大ゴミも多数見受けられました。

ゴミの量は前回よりも減少はしましたが、悪質な不法投棄は一向になくなる様子はなく、今後も「不法投棄をしない環境づくり」の意識高揚が図れるように、美しくする会は来年以降もビーチクリーンを行っていきます。

海岸清掃後の石崎浜

来年もたくさんのアカウミガメが産卵してくれることを願っています。

今後も引き続き、海岸利用のマナー向上と海岸環境の保護にご理解・ご協力をよろしくお願いします。

海岸に関するご相談やご意見・ご質問などありましたら

○海岸よろず相談所○

［国土交通省 宮崎河川国道事務所 宮崎海岸出張所］

にご連絡下さい。

TEL：０９８５－６２－７０５０／FAX：０９８５－６２－７０５１
〒８８０－０２１１ 宮崎県 宮崎市 佐土原町 下田島 ９５１５－６
【旧 宮崎地方法務局 佐土原出張所】

※宮崎河川国道事務所ホームページ
http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/

※海岸情報（宮崎海岸Publication）
http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/html/kasen/sskondan/index.html

↑前号までの「海岸よろず相談所だより」は、こちらから御覧いただけます。